

# 委員会報告

2012～2013年度

No.1

第 4 回

委員会名	社会福祉・障がい者支援
委員長名	L 野々 晴久

開催日時	2012年 11月 28日 木曜日		15時45分 ～17時30分			
開催場所	キャビネット事務局					
出席者	<input type="radio"/>	阿久津地区ガバナー	<input checked="" type="radio"/>	鈴木第1副地区ガバナー	<input checked="" type="radio"/>	塩月第2副地区ガバナー
	<input type="radio"/>	L野々 委員長	<input type="radio"/>	L大根田 副委員長	<input type="radio"/>	L加藤 副委員長
	<input type="radio"/>	L谷山 副委員長	<input type="radio"/>	L松浦 副委員長	<input type="radio"/>	L中原 委員
	<input type="radio"/>	L田村 委員	<input checked="" type="radio"/>	L渋谷 委員	<input checked="" type="radio"/>	L池田 委員
	<input checked="" type="radio"/>	L山崎 委員	<input checked="" type="radio"/>	L金子 委員	<input type="radio"/>	L塚田 委員
	<input checked="" type="radio"/>	L鈴木 委員	<input type="radio"/>	L柳原 委員	<input checked="" type="radio"/>	L笹本 委員
	<input type="radio"/>	L川野 委員	<input checked="" type="radio"/>	L指田 委員	<input type="radio"/>	L佐竹 委員
	<input type="radio"/>	L見津 SPA				
	出席オブザーバー					
<input type="radio"/>	L山岡 RCP					
<input type="radio"/>	L宇田川 副幹事					
次 第	司会・進行 L					
	1	委員長挨拶				
	2	担当RCP挨拶				
	3	ガバナー挨拶				
	4	来賓の紹介 公益社団法人東京都障がい者スポーツ協会 専務理事 尾崎様、室長 安川様				
	5	協議・審議事項				
	6	次回委員会開催日の確認				
議 題	審議経過事項の概要					
	a	障がい者スポーツ大会について				
		スポーツ大会実行委員長 L屋代より主催団体である東京都障がい者スポーツ協会の方々				
		の紹介があり、本年は障がい者をモデルにしたカレンダーを作成したので各クラブへ購入				
		依頼できないか否かの要請があり、副幹事より定例会議へ上程してもらうことになった。				
		また、来年10月12日から14日まで第13回全国障がい者スポーツ大会がスポーツ祭東京				
		2013の一環として東京都内各所で開催される旨の報告があった。				
		委員長より、当委員会としては来年6月1日、2日の駒沢大会を全面的にサポートする旨の				
		申し出があった。また、例年のテーマである、どのように告知したらメンバーの動員ができるか				
		どうしたら最後まで居てもらえるか？の手法を委員会として考えていきたい。1つの案である				
		が、休憩時間に10月に支援したAVAのダンスを披露したいのだが検討していただきたいと				
		の申し出を協会にした。				
次回開催日時	2013年01月16日 水曜日		17:00～			
開催場所	中野 味わい屋					
	作成者			L加藤 敏彦		

議 題	審議経過事項の概要
	協会側からは、昼休憩に何をするかは現在検討中との回答であった。
	委員長より、動員のためボーイスカウトなど子供たちに声掛けをしていきたい。
	L屋代、現在表彰式でガールスカウトに依頼をしている。また、今回の大会は知的障がい者のみの大会であり、ライオンの他委員会のブースを展開することは可能だろうか？
	協会より、東京都との共催事業であるのでライオンズ独自のブースを展開することは現段階では検討中である。
	委員長より、ラーメン大会などのB級グルメ等呼び込むことは可能か？
	協会より、あくまでもグラウンド内での使用を考えているので、施設全体を使用することも検討していきたい。
	L松浦より、休憩時間の企画は、東京都に主導権があるのか？
	L見津より、AVAを呼ぶ場合の規模はどのくらいにするのか？
	協会より、イベントの要請については事前に打診していただければ検討する。
	L屋代、バンザイを行う際のベストは従来より多くの200着用意してある。
	委員長、本年はキャップ(帽子)を復活させたい。キャップを復活させることでメンバーに大会への参加を喚起したい。
	L屋代、プログラムの協賛要請は後日、協会から正式に要請がある。その場合、ガバナーあいさつ文の掲載が必要となるが？
	ガバナーより、定例に上程して欲しい。
	L見津、AVAのドレミファダンスコンサートを大会で実施することはメンバーの早期帰宅防止および若者と障がい者との交流にも繋がるので是非検討していただきたい。
	L松浦、AVAとライオンズをいかにして組み合わせるか？大会の前の週にあるAVAのコンサートをライオンズとして支援してくれなければ大会に呼び込むのは難しい。
	L田村、5/25も6/1も委員会としてキャビネットに協力要請すべきである。
	L山岡、大会参加を例会振替としての必要性を諮問委員会で訴えるべきである。
	L柳原、メンバーの集客が第一、何でもいから足を運んでもらう方法を考えよう。
	L川野、自身の今まで体験した大会に参加することの意味を訴えていきたい。
	L佐竹、キャビネットアクティビティとしてクラブに対してどう説得するかが問題である。
	L堺田、来たメンバーを帰さない努力は、とても大変であるがメンバー以外に少年野球などの子供たちを動員したほうが活気が出るのではないかと？
	委員長、会長・幹事にいくら言ってもクラブメンバーに伝わらない。キャビネットからの発信が最も有効的な手段である。
	L見津、賛助会員については委員会からはお願いはするが全ライオンズ的には強制しない。
	L川野、キャップ(帽子)の進捗状況について、今回は1個¥1,000で作成可能であり20個以上は、送料は無料となるとのこと。
	L宇田川、10/20の女川秋刀魚祭の時のジャンパーについてもクラブ単位で募集し、キャビネットできりまとめた。今回のキャップについても同様な方法を考えていきたい。
	<b>【報告事項】</b>
	L加藤、L山崎のアクティビティ参加報告書ならびに11/20のコンペの収支決算書が報告された。